

原点～ 創業者から受け継いだ想い



1914年に完成した
日本初のディナーセット
「セダン」のディナー皿

ノリタケの歴史は、今から100年以上前の19世紀後半、
日本が長く続いた鎖国政策を解き、
海外との交易を始めたばかりの頃にさかのぼります。
創業者の森村市左衛門は
日本の富が国外へ流出していくことに
危機感を抱き、福沢諭吉に助言を求め、
国利民福への想いから海外貿易を始めました。

この事業を通して出会ったのが、
ヨーロッパの白く美しい陶磁器でした。

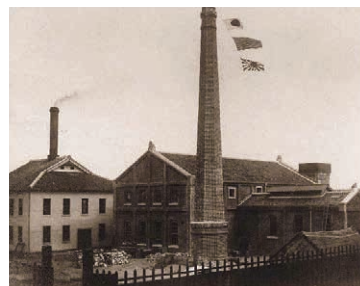
「白く美しい精緻な洋食器を日本で作りたい」
森村市左衛門が抱いた想い、そこには事業を通して
社会に貢献するという精神がありました。

1904年、現在の本社がある場所に
近代的な製陶工場を建設し、
本格的に洋食器製造を開始しました。
ディナーセットに不可欠な25cmの皿を
焼き上げるには困難を極めました
経営陣、技術者が一丸となって研究を重ねた結果
工場建設から10年、ついに
日本初のディナーセット「セダン」が完成しました。

セダンの誕生によって、
ノリタケは、世界の洋食器ブランドへと発展。
その後、洋食器製造で培った技術を追求し、
様々な分野へと事業を広げていきました。



創業者 森村市左衛門



1904年 創立当時の本社工場

理念体系

「我方社ノ精神」

- 一、海外貿易ハ四海兄弟人權拡張共同
幸福ヲ得テ永ク世界ノ平和ヲ保チ
国家富強ノ元ヲ開キ将来国家ニ
志ス者ノ執ルベキ事業ト決心シ創
立シタル社中也
- 一、私利ヲ不樂一身ヲ犠牲トシ後世国
民ノ發達スルヲ樂トスルヲ目的トス
- 一、至誠ヲ心トシ信実ヲ旨トシ約束ヲ
違ヘサル事
- 一、ウソヲツカズ慢心 イカリ 驕リ
怠り 私欲ヲ慎ム事
- 一、身ヲケガスナカレ朋友ハ肉身ヨリ
大切ナリ 和合共力スル時ハ其功德
金錢杯ノ及フ所ニアラズ終生ノ
神靈ナリ
- 一、天ノ道ヲ信スヘシ天ハ人ノ為ニ万物
ヲ經營シ寸時モ休ム事ナシ
- 右ノ條々ヲ鉄石心ヲ以勇氣昇天ノ如ク
確守スベシ修養シテ怠ラサレハ心神ノ
至誠天ニ通スベシ

「社是」

良品

お客様に心から喜んでもらえる製品を創り出す

輸出

お客様を広く海外に求め、世界のお客様に喜んで
もらえる事業を目指す

共栄

会社や事業に関わるすべての人々が繁栄や幸福を
分かち合う

「企業倫理綱領」

【倫理規範】

- ① 社は「良品・輸出・共栄」の実践
- ② 法令・社会規範の遵守
- ③ 従業員の人権尊重
- ④ 地球環境の保全と、ゆたかで住みやすい
地域社会への貢献
- ⑤ 株主・顧客・地域社会などへの情報開示

